

第37回 一日舞踊大学講座 2019ダンスと教育

現代舞踊協会研究企画部では、未来の文化を担う次世代の若者に視点を繋ぎます

ジャンル、
ジェネレーションも
場も超えて
伝えていくダンスを
平原慎太郎を通して、
体感、思考する。

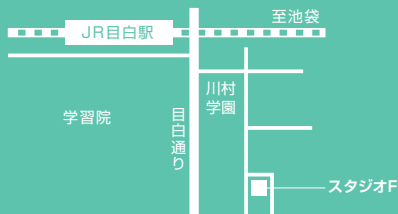
身体から溢れる言葉と思想が ダンスになる

2019.2/23 [土]

9時50分～17時00分 (9時20分より受付)

スタジオF (旧 英二三枝子舞踊研究所)

豊島区目白2-12-4 (JR山手線「目白駅」より徒歩5分)



program

◎ワークショップとデモンストレーション
「詩を生む踊り」平原慎太郎

◎そこが知りたい海外研修

◎座談会

「世紀を超えて、異ジャンルアートやカルチャー、
政治をも身体に捉える、ダンスの多角的展望」

平原慎太郎 楫屋一之 島貫泰介 加藤みや子

◎参加者によるグループワークのデモンストレーション

平原慎太郎氏は、魅力的なダンサーとして様々な舞台で活躍し、その名を世間に知られるようになり、さらにここ数年で、振付家として、クリエイターとして、メキメキと才能を発揮、人気は高く数多くの賞も受賞し、注目を浴びるようになった。

パフォーマーとして、舞台の上で、身体中で言葉を叫んだり、つぶやいたりする。また時には、じっくりと身体の中から染み出してくるものを待つかのように、思慮深く、沈黙する。光と影の間を行き来するかのように、あるいは、身体の内と外をひらりと返し、心の深淵を見せてくれる。舞踊に対する姿勢は、真っ直ぐで、謙虚で、清々しい。若いながら、確固たる自分の舞踊理念を持ち、舞踊の社会性に対しての意識が高い。ダンスで伝えていくこととは何か、そして、ダンスを、いかに社会に発信し、伝えていくかということ。「僕は、この世界の重鎮でもないが、若いからできるものもある。僕のワークショップを通して、若者たちに、何か気付いてもらえたら、嬉しい。」と語る彼は、少年のような無邪気さをちらっと垣間見せながら、しっかり地に着いた舞踊家の自信にも満ちて輝いていた。



photo:高橋エイジ

平原慎太郎 ひらはらしんたろう(ダンサー)

1981年生まれ、北海道出身。ダンサー、振付、演劇のステージングなどを中心とし、大植真太郎、Carmen Werner、森山未来、コンドルズ、劇団イキウメ、小林賢太郎、白井晃などの作品に携わる。またダンスカンパニーOrganWorksを主宰し国内外で活動。塩田千春、播磨みどり等の現代美術家とも精力的に交流している。2011年韓国国際モダンダンスコンペティション最優秀振付家賞。2015年小樽市文化奨励賞。2016年トヨタコレオグラフィアワードにて次代を担う振付家賞、オーディエンス賞をW受賞。日本ダンスフォーラム賞受賞。
www.theorganworks.com

10:00~12:20

ワークショップとデモンストレーション

詩を生む踊り 講師:平原慎太郎

12:20~13:00

そこが知りたい海外研修 報告者:竹内 梓

14:00~15:30

座談会

**世紀を超えて、異ジャンルアートやカルチャー、
政治をも身体に捉える、ダンスの多角的展望**

パネラー:平原慎太郎 楯屋一之 島貫泰介 加藤みや子

15:30~16:45

参加者によるグループワークのデモンストレーション

2019. 2/23 [土]

9時50分~17時00分 (9時20分より受付)

スタジオF (旧 英二三枝子舞踊研究所)

参加費... 一般 4000円 協会員 3500円 学生3000円 学生協会員 2500円
定員60名 (定員になり次第メ切) 受講料は当日お支払い下さい。 (日大生に特典あり)

主催: (一社) 現代舞踊協会

企画・制作: 研究企画部 (加藤みや子 馬場ひかり / 藤井香 細川麻実子)

●申込方法

現代舞踊協会 検索

Webからのお申し込みは、現代舞踊協会ホームページ内「一日舞踊大学講座」の申込フォームより送信ください。

FAX 03-5457-7732

FAXからのお申し込みは、下記申込用紙に全項目を
読みやすい文字で明記の上、左記FAX番号へ送信ください。

●申込締切 2月20日 (土)

●お問い合わせ (一社) 現代舞踊協会事務局 TEL.03-5457-7731
〒150-0021 渋谷区恵比寿西1-21-3 グレイス代官山402号



楯屋一之

神奈川県国際文化観光局舞台芸術担当部長兼県立青少年センター参事。1970年代中頃から演劇活動を開始。「NOISE」(劇作家・演出家如月小春、代表)のプロデューサーとして映像、コンピュータ等を駆使した演劇・パフォーマンス公演、劇場・美術館等でのワークショップを制作する。1997年より世田谷パブリックシアター勤務。現代演劇・コンテンポラリーダンスのプロデューサーを経て、2010年より5年間、劇場部長として統括に当たる。劇場、音楽堂等連絡協議会副会長、日本大学芸術学部演劇学科非常勤講師。



島貫泰介

美術ライター、編集者。京都と東京を拠点に、美術、演劇、ポップカルチャーにかかわる執筆やインタビュー、編集を行なう。主な仕事に『美術手帖 特集:言葉の力。』『同誌 特集:あなたの知らないニューカマー・アーティスト100』『CINRA.NET』でのインタビュー取材などがある。



加藤みや子

加藤みや子ダンススペース主宰。森嘉子、藤井公、利子に師事。仏・パニョレコンテ、伯・巡回公演(国際交流基金主催事業)、米・フェスティバル巡演等に招聘され高く評価される。83年よりアネックス仙川ファクトリーを拠点に各地で五感を開くワークショップやアーティスト交流の場、HHWを開催。江口隆哉賞、ニムラ舞踊賞など受賞。現代舞踊協会常務理事。日本大学芸術学部非常勤講師。



photo:Rio SAITO

竹内 梓

日本大学芸術学部演劇学科洋舞コースを卒業後、文化庁新進芸術家海外留学制度により渡仏。2008年よりフランスを拠点にダンサー・振付家として活動する。Myriam Gourfink、Franck Vigroux、Mladen Materic、Peeping Tom、平山素子などの作品に参加すると同時に、2010年以降ソロ作品を中心に自らの作品を発表する。2011年ヨコハマダンスコレクションEXにてMASDANZA賞受賞、2012年トヨタコレオグラフィアワード、ファイナリスト。

一日舞踊大学講座申込書

*協会員で「舞踊指導者認定」申込の方は右に○をして下さい。 認定申込
*ダンスプラン出演者の方は右に○をして下さい。 ダンスプラン出演者

フリガナ _____ 所属研究所/舞踊団 _____
 氏名 _____
 住所 〒 _____ (○をお付け下さい)
 一般/協会員/学生・高校生/学生・高校生協会員

TEL _____ FAX _____ E-mail _____
 *携帯でも可ですが、諸連絡の都合上、できるだけパソコンのアドレスをご記入下さい。